

さわやか通信

令和4年4月1日発行

No.25

株式会社ウェルフェアネット

会社設立 平成12年12月
代表者 代表取締役 平山正明
事業内容 福祉事業全般 築紫地区を中心に
グループホーム 小規模多機能型居宅
介護施設の運営を主たる事業としている
住み慣れた地域で安心して健やかに暮ら
せる老後をお手伝いします
利用者おひとりおひとり、その人らしい
生活に日々「寄りそう」

あるがままに
楽しもう
ゆつたりと

さわやか憩いの家春日

利用者 Sさん



【令和4年度を迎える】



「あるがままに 楽しく ゆつたりと」の家

訓に沿つて、方針とスタッフの心得を徹底して体現できるようにこれまで取り組んできました。

昨年はスタッフ98名が入居者・利用者からいただいた学びを実践報告としてまとめ、社員・パートの皆がリモートで発表しました。そこで感じた、ひとりひとりが考える努力をしている」と、感じ方はそれぞれであっても、家訓に沿つて行動し続けていると実感したところです。まだまだ「寄りそう」ということに悩み、くじけそうなどが多いのですが、「人を考える努力」は惜しまず、ケアに繋げていけるように今後も努力が必要と感じます。また、地域においても、その家訓をなぜ大切にしているのかを伝えていく発信力もつけていくようにしたいとのことです。

さて、新型コロナウィルス感染症と向き合い続けて3年目になりますが、オミクロン株の感染力と伝播性が強く、1月中旬から3事業所で感染状況があり、入居者・利用者・家族のみなさまに「迷惑」と「心配」をおかけいたしました。家訓に沿えない対応を迫られる」ともあり、その中でも、な

んとか不便のないように努めようと一丸となり取り組んだ次第でした。改めて、BCP「事業継続計画」を策定して対策を立ててきましたが、事前に内容を検討しておいてよかったです」と、実際に起きた場合の対応も反省を含め今後に生かしていくと思いました。

今年度はスタッフの心得を改定し教育に入れてていきます。というのも、これまで先に入社したスタッフが体現しながら教えてきた」とも、根拠を含めてなぜそうしなければならないのかを、スタッフの心得に盛り込み、継続と継承「そ「人が育つ」という事に繋がると考えています。一ト化が進む中その波に乗り、ロボット事業の研究も進めしていく一方で、やはり「人」としての成長「そが、「これから」「さわやかテラス・さわやか憩いの家」の大きな柱になると思います。その姿を是非関わって下さる」家庭の皆様、地域の皆様にも見ていただき、時には厳しい意見もいただきながら、応援くだされば幸いです。

今後とも是非、「あるがままに 楽しく ゆつたりと」の家訓とスタッフの心得を体現していくので、「指導」鞭撻いただきますよう、お願ひいたします。
今しばらくは、自粛が続くと思いますが、皆様の「健康をお祈りいたします。

代表 平山 正明

【社内研修 実践発表】



☆今回も社内研修でスタッフが実践発表をしました中で、さまざまな視点から考えた津和崎さんの発表を紹介します。

「暮らしの継続が生きる力になる」

Kさんは、40代で多発性硬化症を発症、病気の進行により介護が必要な状態になりました。「さわやか憩いの家」を利用され13年経過している。

Kさんは、40代で多発性硬化症を発症、病気の進行により介護が必要な状態になりました。「さわやか憩いの家」を利用され13年経過している。

嚥下機能の低下により、食事のたびにムセが多く食事摂取量が減り、体重減少。筋肉の衰え、関節の拘縮もみられ、膝の内側に出来た褥瘡が悪化と軽快を繰り返していました。進行性の難病のため、嚥下機能が回復していくとは考えにくく、このままの状態が続くと、入院も必要になつてくるかもしれません。しかし、「Kさんば」「主人と暮らし続けたいだろう、そのためにはどうしたらいいか考える日々だった。以前、「主人は経管栄養には難色を示されていましたが、お口から食事をする事と経管栄養は併用していく」とも出来ること、胃ろう造設をしておく」とで今後も安定した栄養摂取ができる」となど、責任者より「主人へ説明。ご主人はイメージが変わったと話され、「自身でも調べられた結果、胃ろう造設を決定される。

昨年3月、福岡中央病院にて胃ろう造設。約1ヶ月の入院中、コロナ感染対策で「主人にも会えずにおられたが、オンラインで面会された時、「主人の声が聞こえた



「津和崎さんの娘さん。

憩いで癒しをくれています。」

(さわやか憩いの家春日 津和崎 智美)

だけで、目を輝かせ、生氣を取り戻された。その後、退院後の弱られた状態から徐々に以前のような表情をみせて下さる様になり、今の暮らしがKさんの生きる源なのだと改めて感じた。お口からの食事と経管栄養を「主人と協力しながら行い、増えているが、今までと変わらず自宅で過ごしている。

病気の進行や、老衰によつて医療が必要な場面は必ず訪れるが、介護支援と同時に医療支援も受けられる」とは、その方の暮らしを変えない、生きる力を持ち続けられる」とつながる。小規模多機能という介護サービスは、その方の望む在宅生活を支えるためにある。いろんな支援が必要になってきたとしても、その方の望む暮らしはどんな暮らしなのか、いつも意識することを忘れないようにしたいと思つ。

だけで、目を輝かせ、生氣を取り戻された。その後、退院後の弱られた状態から徐々に以前のような表情をみせて下さる様になり、今の暮らしがKさんの生きる源なのだと改めて感じた。お口からの食事と経管栄養を「主人と協力しながら行い、増えているが、今までと変わらず自宅で過ごしている。

【第28回 日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会in熊本】



(さわやか憩いの家大野城中央 井上 正香)

令和3年10月16日、17日、日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会in熊本がハイブリッド式で開催されました。

新型コロナウイルスの状況であつても学ぶ機会が得られる大会だと感じました。さわやかテラス大野城から、事前収録で「あんたがおつてよかつた。」感染症対策であるがままを考える」というテーマで、濃厚接触者となつた入居者の方の対応について発表し動画配信されました。

今回の大会は、医学的な発表から、熊本地震、カフエについて、グリー・フ・ケア、家族支援、みとり、人材育成など多岐にわたる発表が行われていました。その中で、「話を聞くこと」が何より、人材育成で必要であるとの話があり、私自身を振り返り、反省とこれからより大事にしていかなければならぬと学びました。

また会場で、セラピューティックケアの第一人者秋吉美千代先生と再会し、せつかくだからとスタッフの子どもにも施術してくださいました。充実した時間を過ごし勉強になりました。

誠心会「夢のかけはし」の事業所へ11月18日と19日の2日間、研修に行きました。災害時に被災現場で対応できるための体制作りを目的としており、備蓄品の保管場所、内容について確認を行いました。

事業所によつては近くに山があり、大雨や台風などの風水害の被害を受けやすい所もあれば、住宅が多く地震の被害が怖いなど、事業所がある地域の特徴を知つておくことが大事である」と学びました。以前、熊本地震の被害にあつた時の話を聞いた際に、実際に災害が起きた時には準備していた」と以外は役に立たなかつたと言っていたことも踏まえ、普段からハザードマップを確認し予測される被害想定から事前に準備や対応策を考えておくことの必要性を感じました。

近年、豪雨や地震の被害が増えているので適切な対応が行えるよう今後も交流を行いながら災害時の協力体制を整えていけたらと思います。



(さわやか憩いの家大野城中央 今村 耕平)

【C R J 交換研修】

災害協定を結んでいる、熊本の誠心会「夢のかけはし」の事業所へ11月18日と19日の2日間、研修に行きました。



【介護の日のつどい 認知症

11月28日(日)11回目を迎えた“介護の日のつどい”『認知症あつたかホームコンサート2021』に実行委員として参加しました。

昨年はコロナ感染拡大で中止。今年はオンラインにて福岡県内外から400名を超える参加がありました。



さろ～んちくし野の皆さん

(さわやかテラス さわやか憩いの家春日 統括責任者 平原 由香)



2021年11月28日(日)午後3時~4時45分



【広報誌かすが】

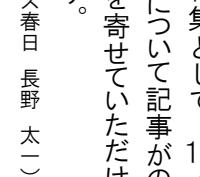
(さわやか憩いの家春日 光武 祐一郎)

A 「夏祭り中、子ども達でかくれんぼしている時におばあちゃんに声かけられて、余話しそうに見つかった話。」

Q 母の仕事する背中を見て、幼少期で思つた」と、今18歳で思うこと。

A 「幼少期、いろんな所に行く仕事をなんだなあと思つていた。今、多くの人と多くの話しをしていて信頼されてるんだなと思う。」

☆智瑚さんの活躍を願います。



(さわやかテラス春日 長野 太一)

【功労賞 山城智瑚さん】

平成15年に生まれた山城智瑚(とき)さん。さわやかテラスの成長と共に、親と一緒にさわやかテラスに来て過ぐす土壤を作つた先駆者として、18歳を節目に功労賞を送りました。智瑚さんが「ただいま」と帰つてくれたので、他の子たちも「ただいま」と保育園から小学校から中学校、高校、大学の子までテラスや憩いに帰つて来ることができました。

その後、令和3年9月に初めてリモートで地域運営推進会議を行いました。書面だけに比べ開催に苦労はありますが、画面越しでも対面できる方が遙かに良いなど素直に思います。それは会議だけでなく、入居者さんと家族の面会・入院中の方との面会でも同様に感じました。有効に活用しながら、新しい形を取り入れていると思います。

そんな智瑚さんに質問しました Q さわやかテラスで、お年寄りから声をかけられて、記憶に残つているHPアードは? 」





—あの日・あの時—
さわやかテラスで働きはじめて
丸4年が経ちました。以前は特
養に勤めていて、自分らしく生活
したいと望む方を数えきれない
程みてきました。そのことを少し
お話しします。

男性入所者のMさんは暇を持
て余し、徐々にタバコの量が増え
ていきました。1日に10本弱の
喫煙でしたが体に悪いからと1
日5本に制限され、そのストレス
から感情がコントロールできなく
なり、精神科病院に入院となり
ました。数ヶ月後、退院されて戻
つて「られた時は心身ともに病ん
でおられ、程なくして亡くなられ
ました。

また、女性入所者のOさんは
ショートステイ利用を経ての入所
でした。「家に帰りたい」という思
いが強く、「ご家族もまめに会いに
来て下さっていたのですが、自分
の思いが通じない」とから、大き
な音を立てたり、自分の衣類を
破いたり、排泄物を扱ったりをく
り返され、精神薬服用となり、
Oさんに合う薬を色々試してい
るうちに元気がなくなり永眠さ
れました。

どちらの方ももし、さわやかを
利用させていたら、入居されてい
たら、もっと自分らしく穏やかに
過ごされてあつたのではないか?
と胸が痛みます。
さわやかのスタッフの心得にあ
る、「本人らしさを失わないよう
に努める。「人」を考える努力を

する。本当に言おうとしておられ
る」とを理解するよう努める。と
いう言葉があります。テラス中央
の尊敬する先輩スタッフは人とし
て真摯に入居者の方と向き合い、
私が大事だと思うこの心得の3
点をしつかり実施されて、とても
勉強になります。

私は特養で技術や介護一般論
を学び、さわやかで人としてどう
接するかを学ばせてもらっている
ように思います。

向き合いたくても時間が許さな
い」とも多くあります。でもそう
いう時ふと気づくと、心配そうに
入居者さんがみてあります。私が
入居者さんを想うように、入居
者さんも私を想ってくれている一
面をみると「頑張ろう!」と励み
になります。



(さわやかテラス大野城中央 石田 孝子)

これからも
自分らしく
暮らしていく
お手伝い
をさせて頂
き、自分自
身も成長し
ていきたい
です。

高校3年間、学業と部活でラグ
ビーをしながら、さわやかテラス
二日市にアルバイトに来てくれて
いた山田智弘さん。「この度工業系
に就職が決まり、みんなでお祝い
しました。



(広報担当 田中順子・宮内幸・園田真澄
龍泰斗・種子島こなつ)

☆輝く人☆



(さわやかテラス大野城中央 石田 孝子)

幾度の危篤の知らせを受け祖
母と病室で過ごした時間のなか
で、自分がどんなにつらい状態で
も、「自分の家に帰りたい」「ここは
居場所じゃない」という家や家族
を思う気持ちちは消えない」とを
教えてもらいました。テラスに入
居されている方も「家に帰らんば」と
言われることがあります。日頃
の関わりの中でテラスが居心地の
良い場所となり、安心できると思
つていただけるように祖母から教
えてもらつた」とを無駄にせず、
入居者さんに寄りそつていただき
たいです。

ウェルフェアネット令和4年度の活動

迪士尼研修・セミナー参加

- 日本認知症ケア学会
- 日本ホスピス・在宅ケア研究会
- デンマーク研修・台湾研修
- 日本セラピューティック・ケア協会
- 全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会
- 九州地区での各種研修
- 他事業所との合同研修

各団体との関わり

- 福岡県高齢者グループホーム協議会
- 筑紫地区やさしい福祉結の会
- 日本介護福祉士会
- 福岡県介護福祉士会
- 筑紫地区小規模多機能連絡協議会
- 大牟田市介護サービス事業者協議会

地域との関わり

- 各地域の自治会・育成会・老人会等
- 地域の保育園・小学校
- 民生委員・福祉委員
- 各地区的地域包括支援センター
- 筑紫野市介護を考える家族の会
- 春日市介護をかかえる家族の会「ひだまりの会」

相談会や講座開催に積極的に協力

- 認知症サポーター養成講座
- 社外実習生の受け入れ
- 公民館活動との連携
- 災害広域相互協定の推進

筑紫野市

グループホーム
さわやかテラス 二日市

〒818-0067 筑紫野市俗明院1丁目13番5号
TEL 092-918-0045 FAX 092-918-0255

小規模多機能型居宅介護施設

さわやか憩いの家 二日市

〒818-0067 筑紫野市俗明院1丁目13番5号
TEL 092-918-3830 FAX 092-918-0255

検索してね!

検索 さわやかテラス



大野城市

グループホーム
さわやかテラス 大野城

〒816-0971 大野城市牛頸4丁目5-29
TEL 092-513-7511 FAX 092-513-7512

グループホーム

さわやかテラス 大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号
TEL 092-501-0352 FAX 092-501-0323

小規模多機能型居宅介護施設

さわやか憩いの家 大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号
TEL 092-501-0322 FAX 092-501-0323

春日市

グループホーム
さわやかテラス 春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地
TEL 092-588-3307 FAX 092-588-3308

小規模多機能型居宅介護施設

さわやか憩いの家 春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地
TEL 092-588-3531 FAX 092-588-3308

株式会社ウェルフェアネット本社

〒816-0864 春日市須玖北4丁目10番405
TEL 092-582-0757 FAX 092-582-0847